事務事業 No./名称	☐ サービス部門 都整-11 道路新設改良事業 ☐ 支援部門						
主管課	道路課	関連課					
分野名	道路整備						
目標 (目標値)	道路網の整備を図ることにより、都市環境の改善に寄与する。						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人			
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
	事業の対象者数						
運営資源状況	決算値(千円)	197,803	172,625	152,730	平成26年度、道路 課人件費: 8,347,624円		
	(国・県)	39,040	92,000	51,774			
	(負担金等)						
	(一般財源)	158,763	80,625	100,956			
	人員配置数	1.5人	1.5人	1.5人			
	人件費(千円)	12,521	12,531	13,387			
	協働のパートナー						
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	210,324	185,156	166,117			
	市民1人当りの経費(円)	1,182	1,045	937			
	対象者1人当りの経費(円)						
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
生活道路の整備率	○	目標値	30%	35%	40%	45%	100%
小町通り電線類の地中化事業進捗率		目標値	80%	100%	100%	100%	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	60%	60%	60%	60%	
		実績値	80%	90%	95%	100%	

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止		
道路新設改良事業	197,803	道路新設改良事業	279,811	今後の方向性	A	理由・手法 小町通り電線類の地中化事業を進める。(平成25年度完成) 市内の大規模住宅地等の道路について、平成24年度に道路 舗装修繕計画を策定し、今後計画的な改修整備を進める。 砂押川沿い歩道調査設計については、25年度詳細設計を行 い、26年度より工事を実施する。
				今後の方向性		理由・手法
				今後の方向性		理由・手法
				今後の方向性		理由・手法

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	大規模住宅地内の道路や生活道路について平成23年度に実施した舗装修繕調査に基づき、修繕計画を策定した。									
課題解決のための取組	関係企業からなる調整会議を定期的開催することにより、相互の工事内容が確認でき、調整を要する日時の短縮を図った。	取組の結果	☐ 解決 ☒ 未解決							
未解決の課題	計画的に事業を行うために、予算確保が必要である。									
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)	➡	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	大規模住宅地内の道路や生活道路については、平成24年度に策定した道路舗装修繕計画に基づき、計画的な改修整備を行う。砂押川沿い歩道調査設計については、平成25年度詳細設計を行い、26年度から工事実施予定である。					➡	A	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止 ※□事業完了		

評価者名

道路課担当課長

森 明彦

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
道路新設改良事業	岩瀬今泉周辺の交通対策として、砂押川沿い道路の歩道整備に係る調査設計等を行った。大規模住宅地等の道路改良整備工事を行った。市道055-000号線については、湘南モノレールとの協議事項に変更が生じ、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。前年度からの繰越明許費により市道032-000号線の小町通り景観舗装道路新設改良工事を行った。				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		332	砂押川沿い歩道調査設計等業務委託料	18,000	12,915	○	○	○	○
		332	舗装構成調査業務委託料	5,400	3,192	○	○	○	○
332	大規模住宅地等道路改良整備工事請負費	177,600	139,808	○	○	○	○		
332	小町通り景観舗装道路改良工事請負費(前年度からの繰越明許費)	0	41,888	○	○	○	○		
※□	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	※□	事業完了							
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	※□	事業完了							
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	※□	事業完了							